



## 臨床医学研究のお知らせ

聖路加国際病院では、将来の医療を向上させるため、臨床医学研究を行っています。つきましてはご理解の上、ご協力をお願い申し上げます。なお、個人情報 は 厳重に管理させていただきます。

研究計画や研究方法に関する資料をお知りになりたい場合は、他の患者さんの個人情報や研究全体の目的や進行に支障となる事項以外はお知らせすることができます。ご質問がありましたら下記連絡先にお問い合わせください。

この調査では、ご協力を拒否することも自由です。もし、研究へのデータ・試料の利用を望まない場合は、下記の連絡先までご連絡いただくか、医療スタッフへ申し出てください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

### **【照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先】**

住所：〒104-0044 東京都中央区明石町 9-1

電話：03-35410-5151

担当者の所属・氏名 救急部・救命救急センター 辛紀宗

### **【研究責任者】**

聖路加国際病院 救急部・救命救急センター 辛紀宗

### **【研究代表者】**

日本医科大学付属病院 救命救急科 助教 五十嵐 豊

# 気道内の異物による窒息で当院に救急搬送された方を対象とした

## 窒息に関する研究

### 1.研究の対象

2020年4月1日～2023年3月31日の期間に気道異物による窒息で当院に救急搬送された方

### 2.研究の目的・方法

気道異物による窒息で救急搬送された患者を対象に本邦における窒息の現状を把握し、応急手当や治療に関する事例を提供することを、当研究に参加する複数の施設で行い、データベースの構築を目的とした研究です。

この調査では通常の保険診療以外の医療行為はなく、診療録（カルテ）に記載される内容についての調査のみとなります。

調査期間は当院の研究倫理審査委員会承認後～2023年3月31日までの予定です。

### 3.研究に用いる試料・情報の種類

2020年4月1日より2023年3月31日までに当院の救急部・救命救急センターにて気道異物による窒息の治療を受けられた患者さんの受けた応急手当や治療、転帰などを解析し、検討を行います。

この研究は、患者さんの以下の試料・情報を用いて行われます。

試料：なし

情報：患者背景（年齢、性別、既往歴、生活歴、ADL、介護度など）、プレホスピタルの情報（発生状況、時間経過、現場でのバイタルサイン、異物の種類、閉塞部位、心肺停止の有無、気管挿管の有無、アドレナリンの投与量など）、治療法（気管挿管、低体温療法）、転帰（発生30日後のCerebral performance category scale）など

### 4.外部への試料・情報の提供

研究代表者が管理するウェブアプリケーション（RED Cap）を用いて、上記項目を匿名化の上、研究者が入力・登録することで代表施設（日本医科大学付属病院）に情報を提供します。

### 5.研究組織

日本医科大学付属病院 救命救急科 助教 五十嵐 豊

聖路加国際病院 救急部 辛紀宗

他、全国24施設（2021年11月30日現在）※随時、登録施設増加予定

Multi-center Observational Choking Investigation (MOCHI)公式ホームページ  
<https://www.mochiregistry.com/>